



2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月12日

上場会社名 株式会社スポーツフィールド 上場取引所 東
 コード番号 7080 URL <https://www.sports-f.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 篠崎 克志
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 亀田 高一郎 (TEL) 03-5225-1481
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績(2025年1月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	1,286	16.7	511	26.9	511	27.2	332	28.8
2024年12月期第1四半期	1,102	19.9	402	27.7	402	27.7	258	25.7

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 332百万円(28.8%) 2024年12月期第1四半期 258百万円(25.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	45.66	44.86
2024年12月期第1四半期	35.11	34.13

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	2,966	1,979	66.7
2024年12月期	2,707	1,763	65.1

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 1,979百万円 2024年12月期 1,763百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	16.00	16.00
2025年12月期	—	—	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	0.00	—	17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,327	12.5	1,001	14.5	1,000	14.7	650	9.2	89.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期1Q	7,445,120株	2024年12月期	7,440,960株
② 期末自己株式数	2025年12月期1Q	149,996株	2024年12月期	149,996株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年12月期1Q	7,291,796株	2024年12月期1Q	7,361,984株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(収益認識関係)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第1四半期連結累計期間(2025年1月1日～2025年3月31日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあり、緩やかな回復の動きが見られております。ただし、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響や、通商政策などアメリカの政策動向による影響などが、我が国の景気を下押しするリスクとなっております。また、金融資本市場の変動等の影響に注意する状況は依然として続いております。

人材サービス業界においては、2025年3月の有効求人倍率は1.26倍と、依然として高い水準が続いております。

このような経営環境の中、当社グループは「全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時にスポーツが持つ可能性を様々なフィールドで発揮し、個人、法人、地域社会そして日本の発展に貢献すること」という経営理念のもと、スポーツ人財(※1)がスポーツを通じて培った素養を活かし、競技以外のビジネスというフィールドで輝けるよう、最適な企業と結びつけることに取り組んでまいりました。

(※1. スポーツに打ち込んだ経験を通じて社会・企業が求める高い価値を身につけた人財。新卒者においては、現役体育会学生、大学スポーツサークル・高校部活・クラブチーム等での競技経験者。既卒者においては、体育会出身者及び現役アスリートも含めたスポーツに打ち込んだ経験を持つ社会人。)

当社グループの主要3事業である、新卒者向けイベント事業、新卒者向け人財紹介事業、既卒者向け人財紹介事業については以下のとおりであります。

(新卒者向けイベント事業)

新卒者向けイベント事業の当第1四半期連結累計期間における売上高は790,365千円(前年同期比10.7%増)となり、前年同期実績を上回り過去最高の売上高となりました。イベント開催数は、来場型・中小規模イベントの開催数が増加したことにより、前年同期実績を上回りました。販売枠数についても、企業の強いイベント出展ニーズを取り込むことにより、主に来場型・中小規模イベントの販売枠数が増加し、前年同期実績を上回りました。2027年卒向けイベントの受注進捗は2025年3月末時点で前年同期比+119.6%と、2026年卒向けイベントの実績を上回って推移しております。

(新卒者向け人財紹介事業)

新卒者向け人財紹介事業の当第1四半期連結累計期間における売上高は209,820千円(前年同期比50.2%増)となり、前年同期実績を上回り過去最高の売上高となりました。2026年卒ユニーク紹介学生数(企業に紹介した重複しない学生数)は前年同期実績を上回りました。カバー率(登録者の内、面談対応により、アナログな関係が構築できている登録者の比率)は前年同期比で横ばいとなりました。ユニーク紹介企業数(学生に紹介した重複しない企業数)は、企業の旺盛な新卒採用ニーズを取り込むことにより、前年同期実績を上回りました。2026年卒のスポンビ2026登録者数は、2025年卒のスポンビ2025登録者数に対して前年同期比で増加となりました。また、2026年卒のスポンチャレ累計登録者数は2025年卒の前年同期実績を上回って推移しております。新卒者向け人財紹介事業において、スポンチャレの成長が売上高の増加に寄与しました。

(既卒者向け人財紹介事業)

既卒者向け人財紹介事業の当第1四半期連結累計期間における売上高は242,750千円(前年同期比12.4%増)となり、前年同期実績を上回り過去最高の売上高となりました。ユニーク紹介人財数(企業に紹介した重複しない人財数)及びユニーク紹介企業数は共に前年同期比で横ばいとなり、引き続き高い水準を維持しております。新規登録者数においては、前年同期実績を下回ったものの、ターゲティング広告の強化により有効な登録者数が増加しております。スポーツ関連企業に特化した就職・転職情報サイトであるスポジョバからの人財紹介案件への成約が既卒者向け人財紹介事業の売上高に寄与しました。

売上原価に関しては、スポンビアスリート(デュアルキャリア)事業における派遣労務費の増加、新卒者向けイベント事業におけるイベント開催数及び開催費用の増加により前年同期比で増加しました。

営業利益及び経常利益に関しては、成長のための投資により販売費及び一般管理費が増加したものの、売上高の成長が費用の増加分を上回ったことにより、利益は前年同期実績を上回り過去最高となりました。

人件費は、人員体制強化のための新卒採用社員(24卒)・中途採用社員の入社により前年同期比で増加しました。地代・家賃は、既存オフィスの増床により前年同期比で増加しました。広告宣伝費は、スポチャレ・スポナビキャリア及びスポジョバ等の更なる登録者獲得のための投資により前年同期比で増加、その他販管費については、人員増に伴う諸費用の増加及び社内システム投資により前年同期比で増加しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,286,642千円(前年同期比16.7%増)、営業利益は511,159千円(前年同期比26.9%増)、経常利益は511,585千円(前年同期比27.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は332,925千円(前年同期比28.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は2,966,344千円となり、前連結会計年度末に比べ258,672千円増加しました。これは主に、現金及び預金の増加に伴い流動資産が237,969千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は986,435千円となり、前連結会計年度末に比べ42,364千円増加しました。これは主に、未払法人税等及び賞与引当金の増加に伴い流動負債が63,353千円増加、長期借入金の減少に伴い固定負債が20,988千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は1,979,909千円となり、前連結会計年度末に比べ216,307千円増加しました。これは主に、利益剰余金が216,269千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の通期業績予想につきましては、2025年2月14日に公表した予想数値から変更はありません。

当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同期実績を上回り過去最高となりましたが、先行きについては、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響などが、我が国の景気を下押しするリスクとなっており、また、金融資本市場の変動等の影響に注意する状況が続くことを鑑み、2025年12月期の通期業績予想を据え置くものとしております。

上記に記載した業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,704,249	1,916,467
売掛金	484,580	503,555
その他	70,747	77,571
貸倒引当金	△1,369	△1,416
流動資産合計	2,258,208	2,496,178
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	250,273	247,183
工具、器具及び備品	89,236	98,309
減価償却累計額	△122,009	△126,889
有形固定資産合計	217,500	218,602
無形固定資産		
ソフトウェア	100	25
無形固定資産合計	100	25
投資その他の資産		
敷金	198,897	198,180
繰延税金資産	32,277	51,530
その他	688	1,827
投資その他の資産合計	231,862	251,538
固定資産合計	449,463	470,165
資産合計	2,707,672	2,966,344

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	24,793	19,975
1年内返済予定の長期借入金	91,702	75,032
未払金	102,232	100,302
未払費用	143,775	123,779
返金負債	43,986	36,977
未払法人税等	133,214	197,788
未払消費税等	70,753	101,027
賞与引当金	55,748	111,726
その他	96,694	59,644
流動負債合計	762,900	826,253
固定負債		
長期借入金	67,398	49,890
資産除去債務	110,108	106,934
その他	3,664	3,358
固定負債合計	181,170	160,182
負債合計	944,070	986,435
純資産の部		
株主資本		
資本金	93,650	93,669
資本剰余金	83,350	83,369
利益剰余金	1,686,971	1,903,240
自己株式	△100,370	△100,370
株主資本合計	1,763,601	1,979,909
純資産合計	1,763,601	1,979,909
負債純資産合計	2,707,672	2,966,344

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年1月1日 至2025年3月31日)
売上高	1,102,316	1,286,642
売上原価	67,858	79,059
売上総利益	1,034,457	1,207,583
販売費及び一般管理費	631,656	696,423
営業利益	402,801	511,159
営業外収益		
受取利息	7	813
営業外収益合計	7	813
営業外費用		
支払利息	424	387
その他	44	-
営業外費用合計	469	387
経常利益	402,339	511,585
税金等調整前四半期純利益	402,339	511,585
法人税、住民税及び事業税	145,428	197,913
法人税等調整額	△1,577	△19,253
法人税等合計	143,851	178,660
四半期純利益	258,488	332,925
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	258,488	332,925

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	258,488	332,925
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	-	-
四半期包括利益	258,488	332,925
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	258,488	332,925
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

主要な財又はサービス別に分解した収益の情報は、以下のとおりであります。

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
新卒者向けイベント売上高	713,862	790,365
新卒者向け人財紹介売上高	139,716	209,820
既卒者向け人財紹介売上高	215,906	242,750
その他の収益	32,829	43,705
顧客との契約から生じる収益	1,102,316	1,286,642
その他の収益	-	-
外部顧客への売上高	1,102,316	1,286,642

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループの事業は、スポーツ人財採用支援事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	5,713千円	8,356千円